

# 愛媛県食品ロス削減推進計画

オール愛媛で減らそう食品ロス

～ もったいないとおもいやりの心 ～



愛媛県イメージアップキャラクター  
みきやん

愛媛県  
ダークみきやん

概要版

愛媛県

# 食品ロス



## 世界・日本・愛媛県を取り巻く状況

### 食品ロスとは？

**食品ロスとは、まだ食べられるのに廃棄される食品のことです。**

日本では、年間 2,550 万トンの食品廃棄物等が出されています。このうち、まだ食べられるのに廃棄される食品、いわゆる「食品ロス」は 612 万トン。  
これは、世界中で飢餓に苦しむ人々に向けた世界の食糧援助量（平成 30 年で年間約 390 万トン）の 1.6 倍に相当します。



### 世界・国の現状

- ・ SDGs では、「2030 年までに小売り消費レベルにおける世界全体の一人当たりの食品廃棄を半減する」
- ・ 国内の食品ロス量は、年間約 612 万トン（H29 年度推計）
- ・ 令和元年 10 月に「食品ロスの削減の推進に関する法律」が施行

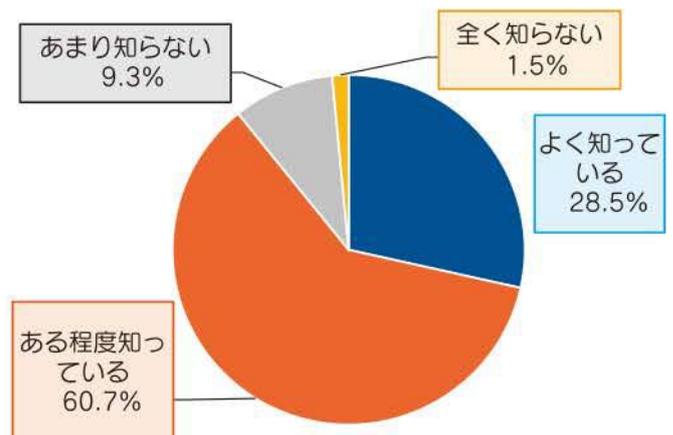


## 食品ロスに対する県民意識

食品ロスに関する県民意識や取組状況を把握するため、令和元年度及び令和 2 年度において、県民 400 人を対象としたインターネットによるアンケート調査を実施しました。

### 食品ロス問題の認知度

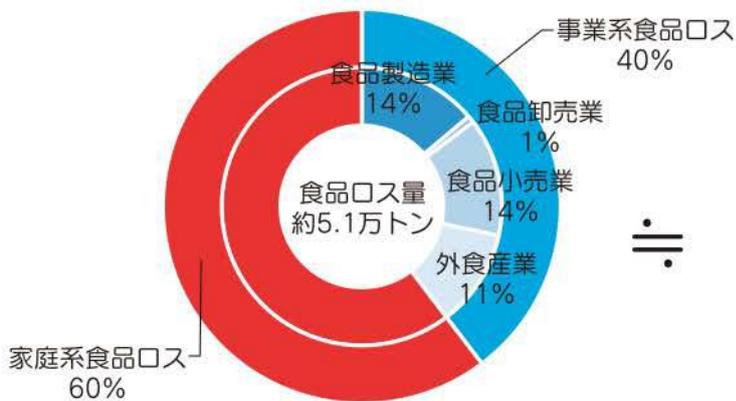
調査の結果、令和 2 年度における食品ロス問題の認知度は、「よく知っている」が 28.5%、「ある程度知っている」が 60.7%で、合計 89.2%となっており、令和元年度（84.3%）と比較すると、認知度がやや向上しています。



# 愛媛県における現状と課題

## 愛媛県における食品ロスの発生状況

本県が令和2年度に実施した食品ロス実態調査によると、本県の食品廃棄物の年間発生量は、19.5万トンと推計されます。そのうち約26.4%に当たる**約5.1万トン**が本県の食品ロス量と推計されています。本県における食品ロス約5.1万トンのうち、約60%にあたる約3.1万トンが家庭系食品ロスであり、残りの約40%にあたる約2.0万トンが事業系食品ロスとなっています。本県における食品ロス量は、国における食品ロス(約612万トン)の約0.8%を占めています。



**県民1人あたりの食品ロス量**

一日：約103g  
年間：約38kg

## 愛媛県における食品ロスの取組みの現状

### 平成29年度

- おいしい食べきりキャンペーン【継続】
- 3010運動【継続】
- 食品ロス削減アイデア募集事業

### 平成30年度

- 食べきり宣言事業所推進事業【継続】

### 令和元年度

- 食品ロス削減推進店舗制度【継続】
- 愛顔の食べきりアイデアレシピ募集
- 愛顔の食べきりアイデアブック制作
- 食品ロスに関するアンケートの実施【継続】
- 市町おいしい食べきり運動推進店制度【継続】

### 令和2年度

- 愛媛県食品ロス削減推進計画策定委員会の設置
- 愛媛県食品ロス削減推進計画の策定
- 食品ロス実態調査
- フードバンク活動普及事業
- 愛顔の食べきりアイデアレシピ紹介事業



(令和2年度) 愛顔の食べきりアイデアレシピ紹介事業

愛顔の食べきり  
アイデアレシピ受賞作品の  
レシピはこちらから



# 推進施策

目指すべき未来

## オール愛媛で減らそう食品ロス

～もったいないとおもいやりの心～

消費者、事業者、関係団体、行政等が協働のもと、愛媛の誇る豊かな海の幸、山の幸などの食材を無駄にしないため、「もったいない」と「おもいやり」の心をもった県民運動として、循環型社会づくりと脱炭素社会づくりに資する先進的な食品ロス削減に取り組んでいく必要があります。

### 目 標

【推進目標】 2025年度までに、2020年度比で食品ロス量の10%削減を達成

5.1万トンから4.6万トンに削減

【長期目標】 2030年度までに、2000年度比で食品ロス量の半減以上を達成

8.6万トンから4.3万トン以下に削減

### 計 画 期 間

令和3年度～7年度までの5か年計画

### 基 本 方 針

- ① オール愛媛による食品ロス削減運動の展開
- ② 教育及び消費者等への普及啓発
- ③ 食品関連事業者における食品ロス削減
- ④ 未利用食品等の有効活用
- ⑤ 食品廃棄物の飼料化・肥料化・バイオガス化等による適正な再生利用
- ⑥ 実態調査並びに情報の収集及び提供

### 推進体制の整備

県関係課、市町、食品関連事業者、フードバンク活動団体、県食品衛生協会等を構成員とする「愛媛県食品ロス削減推進協議会」を中心に、県民各界各層が、それぞれの立場で主体的に食品ロスの削減対策に取り組めます。



## 重点施策

本県の食品ロスの特徴等から、今後、食品ロス量の削減に大きく寄与すると考えられる施策を「重点施策」として力点を置いて取り組みます。

①家庭での取組み促進	「消費期限」と「賞味期限」の違いを啓発、リメイク料理の普及啓発、フードドライブを推進
②食品小売業の取組みに対する支援	食品小売業における消費者への呼び掛けやフードバンク活動への取組み支援を実施
③外食産業の取組みに対する支援	小盛りサイズメニュー導入の促進や飲食店における 3010 運動の実践普及
④フードバンク活動の活性化	県下全域で、食品小売店と子ども食堂や福祉施設が連携した地域循環型フードバンク活動を支援

## 施策の概要

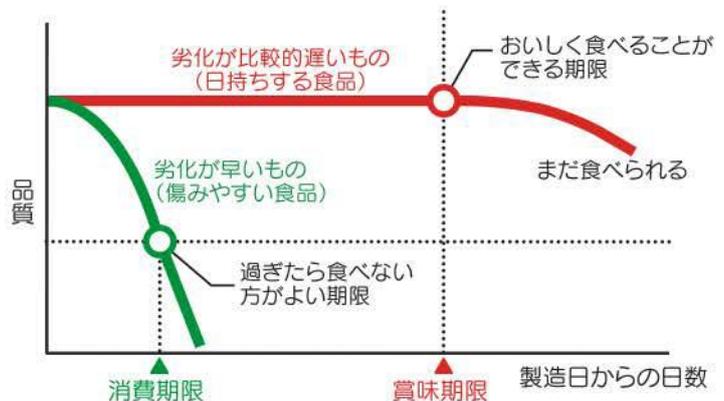
### ①消費者等の食品ロス削減

主な取組み	知識の普及啓発	「消費期限」と「賞味期限」の違いを啓発、3010 運動の推進等、フードバンク活動の周知
	家庭での取組み促進【重点施策】	リメイク料理の普及啓発、陳列棚の手前にある商品からの購入促進

**消費期限**  
食べても  
安全な期限

**賞味期限**  
おいしく  
食べられる期限

※いずれも開封していない状態で、表示されている保存方法で保存した場合の期限が表示されています。



### ②食品関連事業者の食品ロス削減

主な取組み	食品製造業	原材料の有効活用、賞味期限の延長、容量の適正化等
	食品小売業【重点施策】	値引き販売コーナーの設置、小分け少量パック販売の推進
	外食産業【重点施策】	小盛りサイズメニュー導入の促進、飲食店における 3010 運動の実践

さんまる いちまる

**3010運動**

食品ロスを減らすために **30分** 乾杯後 **10分** お開き前 **10分** しっかり食べよう!

乾杯後 30 分間は席を立たず、お開き前 10 分間は自席に戻って料理を楽しみましょう。

### ③未利用食品等の有効利用

主な取組み	フードバンク活動の活性化【重点施策】	食品小売店と子ども食堂や福祉施設が連携した地域循環型フードバンク活動を支援
	家庭での取組み促進【重点施策】	フードドライブの推進、食品提供窓口の増加

## フードバンク活動の活性化



食品小売店と子ども食堂や福祉施設が連携した地域循環型フードバンク活動を支援

#### フードバンクとは？

食品関連事業者などから、未利用食品の提供を受け、食品を必要とする方に無料で提供する取組み。愛媛県では、フードバンク活動団体と食品関連事業者等との事業連携を支援し、地域循環型フードバンク活動を支援します。

#### フードバンク活動の仕組み



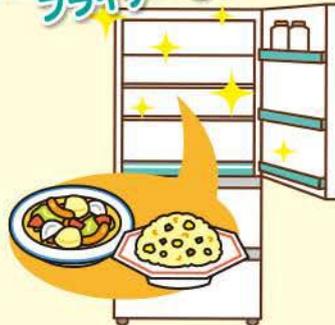
## 家庭での取組み促進

フードドライブの推進、食品提供窓口の増加

#### フードドライブとは？

家庭などで余っている食品を持ち寄り、フードバンク団体が子ども食堂や福祉施設などに提供する取組み。消費者から発生する余剰在庫や期限切れの食品の提供窓口の増加を図ります。

冷蔵庫クリーンアップ  
フライデーですっきり！



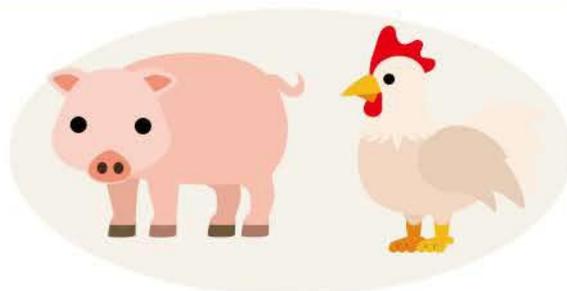
毎週金曜に掃除をかねて、冷蔵庫にある食品だけで料理を作りましょう。



## ④食品廃棄物の飼料化・肥料化・バイオガス化等による適正な再生利用

主な取組み	エコフィード（食料残さを利用した飼料）や肥料への利用、バイオガス化等による適正な再生利用を推進
-------	---

エコフィード（eco-feed）とは、やむを得ず発生する食品残さ等を利用して製造された飼料です。



## ⑤実態調査並びに情報の収集及び提供

主な取組み	食品ロス発生量推計を継続実施、おもいやり消費（エシカル消費）の啓発 等
-------	-------------------------------------

エシカル消費（思いやり消費）とは、より良い社会に向けて地域の活性化や雇用等を含む人や社会・環境に配慮した消費行動をいいます。

### 計画の推進と計画管理

本計画の進捗状況については、「えひめ循環型社会推進計画評価委員会」において点検評価を行います。各年度の点検評価に基づく結果は、各年度の環境白書や県ホームページなどを活用し、県民や事業者に対して、食品ロスの削減の推進に関する取組みや政策の実施状況についての情報提供を行います。



### 成果目標 …… 9項目を設定

成果指標	計画策定時（2020年）	計画終了時（2025年）
食品ロス問題の認知度	89%	100%
「3010運動」の認知度	23%	100%
フードバンク活動の認知度	28%	100%
食品ロス削減に積極的に取り組む県民の割合	45%	70%
1人1日あたりの食品ロス発生量	103g	92.7g
食品産業全体の食品ロス率	18.4%	16.5%
食べきり宣言事業所数	505事業所	700事業所
えひめの食べきり推進店数	138店舗	200店舗
県・市町の災害備蓄食料の活用率	99%	100%

## 「愛媛県食品ロス」WEBサイトの紹介

県内の食品ロスに関する情報を集約し、  
発信しています。

愛媛県 減量化・リサイクル

検索



<https://www.pref.ehime.jp/kurashi/gomi/genryoka/index.html>



オール愛媛で  
減らそう食品ロス



愛媛県  
こみきゃん

### 愛媛県県民環境部環境局循環型社会推進課 計画推進グループ

〒790-8570 愛媛県松山市一番町4丁目4-2  
TEL 089-912-2356 (ダイヤルイン) FAX 089-912-2354  
[junkan-shakai@pref.ehime.lg.jp](mailto:junkan-shakai@pref.ehime.lg.jp)



この印刷物は、E3PAのシルバー基準に適合した  
地球環境にやさしい印刷方法で作成されています  
E3PA: 環境保護印刷推進協議会  
<http://www.e3pa.com>